

輝く次世代女性応援事業【佐賀市】

地域の実情と課題

少子高齢化が進展し労働力人口が減少するなかで、経済・社会の活力を維持していくためには、女性の活躍が不可欠である。

地方では、まだ多くの女性が結婚・出産を機に退職している現状などから、社会に出る前の女子学生に対し結婚・出産後も働き続けることのやりがい、重要性を理解していただくことが課題。

事業の特徴

「女子学生と社会人女性のワールドカフェ」

さまざまな分野で活躍している女性と、佐賀市内の大学、短期大学等に在籍する女子学生とのワールドカフェを開催した。社会人1名と学生3名程度のグループで、キャリアアップや結婚、出産、育児休業の取得、仕事と家庭の両立、起業等について自由に意見交換を行った。

事業の効果

女性社会人との対話を通して、ほぼすべての参加学生が、働くことに対する不安の解消や将来のキャリアイメージの確立につながった。参加学生に実施したアンケート結果は以下のとおりである。

- | | |
|-------------------------|-------|
| ①就職後の人生設計について考えることができた | 98.2% |
| ②キャリアアップについて考えることができた | 92.9% |
| ③自分のやりたいことについて考えることができた | 96.4% |

といずれも目標としていた学生の回答割合80%を達成することができた。

目的・目標

各分野で活躍中の社会人との対話の機会を設け、女子学生の「働くこと」、「働き続けること」への不安を解消し、将来のキャリアイメージの確立を支援する。なお、参加者アンケートで、以下項目が8割以上となることを数値目標とした。

- ①就職後の人生設計について考えることができた学生の割合
- ②キャリアアップについて考えることができた学生の割合
- ③自分のやりたいことについて考えることができた学生の割合

連携団体

佐賀県、女性の大活躍推進佐賀県会議、佐賀大学、佐賀女子短期大学、西九州大学、西九州大学短期大学部

今後の課題

アンケート調査によると結婚、妊娠・出産後の仕事について、結婚や出産を機に仕事はやめて家庭に入るが、育児などが一段落したら再び仕事に就くと回答した学生の割合が3割程度あった。

現在は、育児休業等の制度が整っている企業も多いため、今回の参加者の中には、制度を知らずに将来のキャリアプランを考えている学生もいたようだ。ワールドカフェを通して、様々な制度についても周知していく必要がある。

